## 2022年9月4日〈聖霊降臨節第14主日〉 聖餐式

No. 22506(23)

年主題

「恵みを数えつつ歩む教会」

# 1.礼 拝 順 序

司 式 役員

奏楽 オルガニスト

奏 前

招 詞 わたしの神、主よ あなたは多くの不思議な業を成

し遂げられます。あなたに並ぶものはありません。 わたしたちに対する数知れない御計らいをわたしは 語り伝えて行きます。(詩編40編6節)

○ 讃 美 歌 ニ編 185 番(1.3節 次ページ)

主 の 祈 り (次ページ)

○ 交 読 文 28 詩編 119 篇

(別冊交読文 p. 33)

○ 信仰告白 使徒信条

(次ページ)

詩編 23 編 1~4 節 聖

(旧約 P.854)

ヘブライ人への手紙 | 章 1 - 4 節 (新約 p. 401)

祷 祈

米倉美佐男牧師

說 教 「神の栄光の反映」

祈 祷 米倉美佐男牧師

○ 讃 美 歌 一編 270 番(1, 3, 4 節 次ページ)

餐 聖

配餐:役員

讚 美 歌 21-504番(1,3節)

奉 献 お当番

美歌 21-65-2番 濳

21-29番 頌 栄

祷 祝

米倉美佐男牧師

〇 報 告

祈りの時 牧師が与えられるように、伝道献身者が起こされるように。

後 奏

## 2. 集 会 案 内

○教会学校 9:30~ CS 教師

○礼拝前祈祷会 10:15 於:礼拝堂前方

○礼拝堂お掃除 礼拝後

※聖書研究・祈祷会は休会中です。

それぞれの場にあってお祈りください。

聖書

(聖書日課・木曜日) マタイ 14:13~21

今月の 祈り • コロナウイルスに感染された方々のご快復と、感染症の一 日も早い終息のために。医療従事者の方々のために。

• 伝道献身者のために。神学校のために。

• 宣教師のために。

• 土地・建物資金返済献金(年間目標額: 100万円)をおさ さげ出来ますように。

• 教区祈りのカレンダーより祈る教会:拝島平安伝道所

• 吉村謙牧師·創立 1988 年現住陪餐 11 礼拝出席 10 予算 120 万円 ・「祈りの課題」重荷を負う人たちに、福音が 伝えられ、主の救いを得て、希望を抱き、日々感謝と賛美 をもって生きられますように。厳しい時代に、弱者が見捨 てられることのないように。

## ○次週主日礼拝 9月11日(日)10時半 聖霊降臨節第 15 主日・

「しかし、今日この日から」

ハガイ書 1:1-9 2:18-19

山名高広先生

司式:役員 奏楽:ヒムプレイヤー

礼拝当番:お当番

招詞・イザヤ 35:1-2 交読文・詩 40 篇 讃美歌·21-357 (1. 2) 21-458 (1. 2) ○礼拝前祈祷会 10:15 於:礼拝堂前方

○礼拝堂・教育館お掃除 礼拝後

○9月度定例役員会 15:00~ 於:教育館

#### 【主の祈り】

天にまします我らの父よ。

願わくは御名(みな)をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

みこころの天になるごとく、

地にもなさせたまえ。

我らの日用(にちよう)の糧(かて)を

今日も与えたまえ。

我らに罪を犯す者を我らが赦(ゆる)すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試(こころ)みにあわせず、

悪より救いだしたまえ。

国と力と栄えとは、

限りなく汝(なんじ)のものなればなり。

#### 【使徒信条】

我は天地の造り主ぬし、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊(せいれい)によりてやどり、処女(おとめ)マリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、天に昇のぼり、全能の父なる神の右に座したまへり、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審(さば)きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し(ゆるし)、身体(からだ)のよみがへり、永遠(とこしえ)の生命(いのち)を信ず。アーメン。

#### 【讃美歌二編 185番】

- カルバリ山の 十字架につき、 イエスはとうとき 血しおを流し、 すくいのみちを ひらきたまえり、 主イエスの十字架 わがためなり。 (おりかえし) 十字架、十字架、 主イエスの十字架、わがためなり。
- 3. イエスよ、血しおを われにそそぎて、 いまよりわれを きよき宮とし、 とこしえまでも 住まわせたまえ、 主イエスの十字架 わがためなり。

#### 【讃美歌270】

- 信仰こそ旅路を みちびく杖、 よわきを強むる カ(ちから)なれや、 こころ勇ましく 旅を続けゆかん、 この世の危(あやう)き、おそるべしや、
- 3. 主イエスの御跡(みあと)を とどりゆけば けわしき山路(やまじ)も 安けきみち いかで迷うべき、などて疲るべき、 ますぐに御神へ 近づきゆかん
- 4. 信仰こそわが身の 杖と頼まん、 するどき剣(つるぎ)も くらぶべしや、 代々(よよ)の聖徒らを 強く生かしたる 御霊を我にも 与えたまえ。